

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	16. 埋蔵文化財収蔵施設整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	16,480
臨時	単独	計画	0	0	0	第4章 「明日へつながるまちづくり」～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～ 基本施策8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします 施策2 歴史文化資産を保全・活用します	平成23年度	0
							平成24年度	0
							平成25年度	0
							平成26年度	10,480
							平成27年度	6,000

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		10,478

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	10,478

<事業に関する説明>

(事業の概要) 旧弥富小学校敷地内にプレハブ収蔵庫の新設(2棟、5年リース後無償譲渡) 臼井中学校・上志津中学校から遺物の移動(7教室分)	(事業の目的) 発掘調査に伴い出土した遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用するため。 現在、専用施設2カ所(弥富・宮小路・山崎収蔵庫)のほか、学校余裕教室(臼井中学校・上志津中学校)に一時的に保管しています。最終的には、これらを弥富・宮小路の2カ所に集約し、整理作業の効率化と復元公開活動の迅速化を図ります。	(事業の効果) 専用施設とすることで、遺物が適切に管理できるだけなく、整理作業の効率も向上する。これにより資料の公開を通年でを行い、市民の学習意欲に応えることができる。 また、余裕教室を利用しないため、学校では柔軟で応用の効く教室利用が可能となり、児童・生徒のための教育が一層推進でき、安全も確保される。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 新規事業	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	6,478	0	6,478
14	4,000	0	4,000

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源										
	差引一般財源							0	10,478	0